

# 経営理念 ふるさと沖縄とともに

親しまれ、信頼される地域の銀行を目指して

## 経営理念

りゅうぎんは、これまで「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を経営理念として経営活動を展開してきました。今後ともこの経営理念を実践していくために、りゅうぎんとりゅうぎんグループ各社は商品、サービスの充実に努め、同時にいかなる経営環境の変化にも対応できるよう、健全経営の確立を図り、地域の皆さまのニーズに対応していきます。

## りゅうぎんのシンボルマーク



琉球銀行の頭文字Rをデザイン化したもので、赤は情熱、楕円そのものは成長を続ける地域社会と考え、Rで区切った三つのブロックは「地元で暮らす人々」「地元企業」「琉球銀行」を表しています。この三者がお互いに手を取り合っ、温かく潤いのある地域社会を創りあげていきたいという私共の心をシンボル化したものです。

# Speed 2002 りゅうぎんが勝ち残るための戦略

スピード時代への対応を強化

## Speed 2002とは？

りゅうぎんが大競争時代に勝ち残るために策定した中期経営計画であり、この2年間(平成13年4月～平成15年3月)で全ての施策を一挙に実行していきます。

通常、中期経営計画の計画期間は3年～5年で設定されますが、スピード時代に対応し、Speed 2002は2年計画となっています。

## りゅうぎんの目指す将来像 「まかせてバンク」

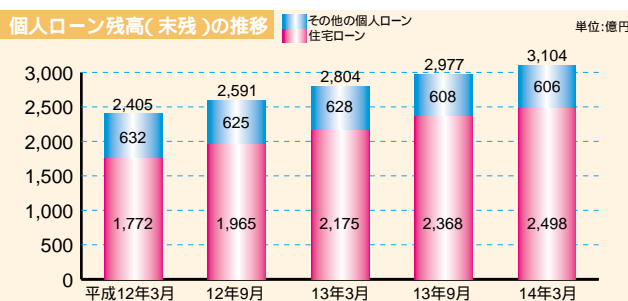
中期経営計画では、りゅうぎんの目指す将来像として「まかせてバンク」を提唱しています。

「まかせてバンク」とは、文字どおり、お客さまのすべてをおまかせいただきたいとの意味です。

今後、りゅうぎんは「必要なときには、いつもそばにりゅうぎんがある」という新金融サービス業を提唱し「かゆいところに手が届く」サービスの提供を目指していきます。

## ローンならりゅうぎん

りゅうぎんは、「ローンならりゅうぎん」というブランドイメージの確立を目指して、積極的にローンを推進してきました。その結果、個人ローンの伸び率(10.7%)は、九州・沖縄地区の地方銀行で2年連続のトップとなりました。特に住宅ローンについては、平成11年に県内金融機関で初めて住宅ローンセンターを開設して以来、現在では県内最多の3カ所の住宅ローンセンター(那覇・中部・牧港)を展開しています。



(注) グラフ上の値は各項目とも切り捨てで表示しており、合計と一致しません。

## 中期経営計画が目指すもの

中期経営計画の経営目標は、「安定した収益基盤の確立」です。公的資金の早期返済に目処づけるとともに、「融資業務」を中心とする銀行の本業部門を充実させていきます。そのために、「選択と集中」をキーワードに、「業務プロセス」の大胆な見直しなどにより、お客さまのニーズに的確に応え、「ローンならりゅうぎん」というブランドイメージを確立していきます。

**経営目標** 安定した収益基盤の確立

**キーワード** 経営資源投入分野の選択と集中  
業務プロセスの大胆な再構築

**ブランドイメージ** ローンならりゅうぎん

## Speed 2002の全体像

営業体制の転換をいかに実現するか

